

## 議会モニターアンケートの結果

R3. 7. 30

モニター人数	30人
回答総数	17人
回答率	56.7%

1 6月定例会の傍聴・視聴状況について教えてください。（複数回答可）	回答数	回答率
① 本会議	17	100.0%
② 委員会	15	88.2%
③ テレビで視聴	1	5.9%
④ インターネットで視聴	6	35.3%

2 3月定例会では、大雪に関して10人以上の議員が一般質問を行いました。このような一般質問の重複について、どう思いますか。（最も近いと思うものを一つ選択）	回答数	回答率
① 議会全体として重複がなくなるよう、調整したほうがよい	4	23.5%
② 同一会派内では重複がなくなるよう、調整したほうがよい	5.5	32.4%
③ 重複を承知の上で質問をする議員の判断も尊重すべきであり、現状のままでよい	5.5	32.4%
④ その他	2	11.8%

3 一般質問で説明用パネルを使用する議員がありますが、傍聴席からは見えない場合があります。これについて、どう思いますか。（最も近いと思うものを一つ選択）	回答数	回答率
① パネルの内容を記載した資料を傍聴人に配布したほうがよい	7	41.2%
② パネルの内容をモニターまたはスクリーンに映したほうがよい（相応の経費がかかります）	5	29.4%
③ パネルはあくまで説明の補助手段であることから、現状のままでよい	4	23.5%
④ その他	1	5.9%

4 傍聴席（議場、委員会室）では、飲食や、携帯電話等の電子機器類の使用が禁止されています。これについて、どう思いますか。（複数回答可）	回答数	回答率
① 水、お茶程度の飲料の摂取は認めたほうがよい	8	47.1%
② スマートフォン等による必要最小限の情報検索程度は認めたほうがよい	4	23.5%
③ 他の傍聴人の迷惑になったり議会の品位を損なったりしないよう、現状のままでよい	5	29.4%
④ その他	1	5.9%

5 夏季の軽装運動（クールビズ）期間における本会議・委員会の出席者の服装について、どう思いますか。（最も近いと思うものを一つ選択）	回答数	回答率
① ネクタイ・上着は原則として着用しないほうがよい	5	29.4%
② ネクタイ・上着は着用したほうがよい	0	0.0%
③ 現状のままでよい（基本的にネクタイ・上着着用自由であるが、理事者側は本会議のみネクタイは着用）	10	58.8%
④ その他	2	11.8%

## 設問2の自由記入

- ・選出地元の実情を知ってもらいたいこと、また地元の方へのアピールの場を与える場となるのでは。
- ・議会全体で調整した方が良いと思いますが、各議員の思惑もあることから質問の内容が重複しないよう議員間で調整しもっと深く答弁を引き出すことができる質問を期待している。
- ・「同内容の質問」は不要ではないかと思う。

## 設問3の自由記入

- ・時代は、ここへ向かっていると思う。

## 設問4の自由記入

- ・飲食（ペットボトル、水筒含む）はしない方が良いと思う。「傍聴」が主と思うのでスマホの検索もしなくてよいと思う。

## 設問5の自由記入

- ・ネクタイ、上着は原則として着用しないとするが、原則であり着用したい人もいるのでそこは自由にしてよいのでは。
- ・議会の威厳を考えるとネクタイ・上着は必要だと思うが、クールビズの趣旨であるエネルギー節約の観点から、空調をできるだけ抑制し、現状のうち理事者側のネクタイも自由がよいのではないか。

## 6 その他、当市議会に対してのご意見、ご要望等がありましたら自由にご記入ください。

- ・モニターとして初めて委員会、本会議を傍聴し、議員の皆様方が、しっかりと調べ勉強していると思った。大変有意義な経験ができた。モニターの自由な感想や発言をまとめることは大変な作業になると思うが、少しでも反映できることがあればと思う。
- ・議員の皆さんは傍聴する人を意識しているか否か分からないが、一部とはいえ市民が立ち会っているということはかなり重要なことと感じた。その上で感想を述べさせていただくと、議員及び質問者と理事者の真剣なやり取りがひしひしと感じられ、双方ともに市のために頑張っておられる姿に感動した。
- ・今回は、自身の仕事の都合で常任委員会に参加できる日は午後しかなかった。残念ながら、午前中で委員会が終了しており、YouTubeで視聴した。臨場感からいうと生の傍聴には劣るが、映像でも十分熱気が伝わってきたので、YouTubeによる放映はありがたい取組だと思った。ぜひ、多くの市民から視聴してもらいたいとも思った。
- ・本会議では議員と理事者側の1対1対応なのに対して、委員会は1つの案件において、複数の委員からの発言があり、議員と理事者側のやり取りを興味深く拝見した。今後も、市民の生活を最優先にお考えいただき、活発な討議のできる本会議及び委員会の運営を期待している。
- ・今回の会議の内容についてはおおむね理解できたが、議員の質問と理事者側の答弁が一部かみ合わないと思われることがあった。
- ・委員会を聴いて、質疑に対しての答弁がコマ切れ状態で関連する質問、回答が繰り返されていて時間の無駄を感じる。国会をまねる必要はない。答弁者は回答してすぐに答弁席から退席せず続く質問がないかしばらく席にとどまっていたらどうか。続く質問がないことを確認してから退席したらどうか。質疑者もそうならないように質疑を工夫してほしい。
- ・委員会室の傍聴席の椅子がととても狭くて、座るのにとても苦労した。もう少し席を広くしてほしい。
- ・多くの質問をされる議員とあまりされない議員がおられ、もっと若い議員さんにもいろいろ質問してほしいと感じた。傍聴に関しては、マスクをしての2時間は、暑く、せめて水分補給ができると助かる。
- ・3月の本会議場傍聴では暖房が効きすぎて非常に暑かった。議場は1Fなので仕方ないのかもしれないが、扇風機などで対流させてみてはどうか。
- ・夏季の軽装運動について、全体的に軽装運動しているとは思えないほど、皆さんネクタイ上着を着用されていた。本会議、委員会ともに暑い日だったが、会場は寒いほど冷房が効いていた。現状のままの着用自由で良いと思うが、もう少し軽装を意識して会場の温度を上げて良いと思った。
- ・理事者側のみ、ネクタイ着用理由は何か。クールビズのスタイルの議員は、カッコ良く決めている方が多い。